



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 イノテック株式会社
 コード番号 9880 URL <http://www.innotech.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野 敏彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 棚橋 祥紀 TEL 045-474-9000
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	6,921	△6.5	90	△67.9	97	△66.3	73	△50.0
29年3月期第1四半期	7,403	△1.2	280	37.9	287	8.8	147	△11.2

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 11百万円 (△69.7%) 29年3月期第1四半期 39百万円 (△51.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	4.21	4.05
29年3月期第1四半期	8.42	8.16

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	32,218	24,492	74.1
29年3月期	30,277	24,620	79.3

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 23,876百万円 29年3月期 24,016百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	7.00	—	8.00	15.00
30年3月期	—				
30年3月期(予想)		7.00	—	8.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,500	△4.7	900	△10.0	1,000	△20.1	650	△19.4	36.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

30年3月期1Q	18,218,901株	29年3月期	18,218,901株
30年3月期1Q	648,177株	29年3月期	648,177株
30年3月期1Q	17,570,724株	29年3月期1Q	17,565,344株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料は、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費に力強さは欠けるものの、企業の生産活動や設備投資の拡大、雇用環境の改善などがみられ、景気は概ね緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループにおける当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高69億21百万円(前年同期比6.5%減)、営業利益90百万円(同67.9%減)、経常利益97百万円(同66.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益73百万円(同50.0%減)となりました。

報告セグメント別の業績は次のとおりであります。

〔設計開発ソリューション事業〕

設計開発ソリューション事業は、高付加価値製商品及びサービスの提供により、新規顧客開拓や既存顧客との関係強化を図るなど積極的な営業活動に努めてまいりました。主力商品の半導体設計用(EDA)ソフトウェアは、新規顧客開拓や新規製品の販売が順調に進捗したものの、大手顧客向け販売権を移管した影響などにより前年同期実績には及びませんでした。また、アイティアアクセス株式会社も受託開発が伸び悩みました。一方、自社製CPUボード等の組込み製品は、インフラ向け需要に一部回復の兆しが見られたほか、放送事業者向け受託開発が好調に推移し売上高が伸長いたしました。また、ガイオ・テクノロジー株式会社の組込みソフト検証ツール及びエンジニアリングサービスは、車載関連向けのエンジニアリングサービスの需要増などにより好調に推移いたしました。三栄ハイテックス株式会社のLSI設計受託ビジネスも、概ね堅調に推移いたしました。

その結果、当事業の売上高は40億8百万円(前年同期比6.2%減)、セグメント利益は1億27百万円(同24.5%減)となりました。

〔プロダクトソリューション事業〕

プロダクトソリューション事業は、半導体メモリー市場、OA・FA市場の既存顧客を中心に当社グループのエンジニアリング力を活かし、高付加価値製商品及びサービスの提供、新規アプリケーションの開拓に注力してまいりました。また、顧客ニーズに対応した製品の開発、商品の開拓に積極的に取り組んでまいりました。自社製テストシステムは、メモリー向けテスターの国内外販売が依然として本格回復に至っておらず、加えてイメージセンサー向けテスター販売の一巡により前年同期実績には及びませんでした。ハードディスクドライブを含む電子部品部門も、OA市場、民生市場向けがやや低調でした。一方、STAr Technologies, Inc.は、顧客ファウンダリの需要増により、テストシステム及びプローブカード販売が好調に推移し売上に貢献いたしました。

その結果、当事業の売上高は29億12百万円(同6.9%減)、セグメント利益は58百万円(同73.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、322億18百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億41百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金や投資有価証券が増加したことなどによるものであります。

一方、負債は77億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億69百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金や前受金が増加したことなどによるものであります。

純資産は244億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億28百万円減少いたしました。これは主に、利益剰余金や為替換算調整勘定が減少したことなどによるものであります。この結果、自己資本比率は74.1%となり、前連結会計年度末に比べ5.2ポイント減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月11日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,154,047	5,760,335
受取手形及び売掛金	6,628,431	6,295,522
商品及び製品	2,049,411	2,106,095
原材料	293,782	430,803
その他	2,035,229	2,765,137
貸倒引当金	△636	△646
流動資産合計	16,160,265	17,357,248
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,912,088	7,916,166
減価償却累計額	△4,217,002	△4,252,824
建物及び構築物（純額）	3,695,086	3,663,342
土地	5,721,345	5,721,345
その他	1,777,815	1,931,954
減価償却累計額	△1,113,450	△1,159,813
その他（純額）	664,364	772,141
有形固定資産合計	10,080,796	10,156,829
無形固定資産		
のれん	1,197,677	1,141,179
その他	353,193	373,856
無形固定資産合計	1,550,871	1,515,036
投資その他の資産		
投資有価証券	1,179,401	1,823,608
その他	1,305,846	1,365,608
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	2,485,246	3,189,214
固定資産合計	14,116,914	14,861,080
資産合計	30,277,180	32,218,328

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,526,351	1,621,016
短期借入金	—	518,000
未払法人税等	281,461	202,250
前受金	1,899,293	3,578,291
賞与引当金	166,469	199,183
役員賞与引当金	—	1,161
その他	1,204,111	1,015,543
流動負債合計	5,077,687	7,135,447
固定負債		
役員退職慰労引当金	89,969	93,181
退職給付に係る負債	189,170	191,286
その他	299,926	306,008
固定負債合計	579,066	590,476
負債合計	5,656,754	7,725,924
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,517,159	10,517,159
資本剰余金	7,301,303	7,301,303
利益剰余金	6,379,702	6,313,061
自己株式	△256,447	△256,447
株主資本合計	23,941,719	23,875,078
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70,898	78,963
繰延ヘッジ損益	△59,070	△61,548
為替換算調整勘定	49,750	△25,649
退職給付に係る調整累計額	12,986	9,759
その他の包括利益累計額合計	74,566	1,524
新株予約権	305,838	305,549
非支配株主持分	298,301	310,252
純資産合計	24,620,426	24,492,404
負債純資産合計	30,277,180	32,218,328

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	7,403,504	6,921,791
売上原価	5,382,267	5,122,250
売上総利益	2,021,236	1,799,540
販売費及び一般管理費	1,740,426	1,709,473
営業利益	280,810	90,066
営業外収益		
不動産賃貸料	115,091	105,292
その他	38,645	19,268
営業外収益合計	153,737	124,561
営業外費用		
不動産賃貸費用	83,724	78,164
為替差損	51,729	34,934
その他	11,280	4,527
営業外費用合計	146,734	117,626
経常利益	287,813	97,001
特別利益		
固定資産売却益	99	—
新株予約権戻入益	—	289
特別利益合計	99	289
特別損失		
投資有価証券評価損	25,991	—
特別損失合計	25,991	—
税金等調整前四半期純利益	261,922	97,290
法人税等	120,571	17,318
四半期純利益	141,350	79,972
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,629	6,047
親会社株主に帰属する四半期純利益	147,980	73,924

（四半期連結包括利益計算書）
 （第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日）
四半期純利益	141,350	79,972
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18,756	8,064
繰延ヘッジ損益	25,456	△2,478
為替換算調整勘定	△106,860	△70,505
退職給付に係る調整額	△2,176	△3,227
その他の包括利益合計	△102,337	△68,146
四半期包括利益	39,012	11,825
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	54,226	882
非支配株主に係る四半期包括利益	△15,213	10,942

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間（自平成28年4月1日至平成28年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	設計開発 ソリューション 事業	プロダクト ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,274,190	3,129,313	7,403,504	—	7,403,504
セグメント間の内部 売上高又は振替高	23,692	449	24,141	△24,141	—
計	4,297,882	3,129,763	7,427,645	△24,141	7,403,504
セグメント利益	168,307	220,709	389,016	△108,206	280,810

(注) 1. セグメント利益の調整額△108,206千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△117,406千円及び棚卸資産の調整額9,199千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成29年4月1日至平成29年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	設計開発 ソリューション 事業	プロダクト ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,008,988	2,912,802	6,921,791	—	6,921,791
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,060	4,260	9,321	△9,321	—
計	4,014,049	2,917,063	6,931,112	△9,321	6,921,791
セグメント利益	127,100	58,511	185,612	△95,545	90,066

(注) 1. セグメント利益の調整額△95,545千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△95,531千円及び棚卸資産の調整額△14千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。